

The **D**ynamics of Economic **E**vents between **J**apan and Africa from the **1930s** to the **1960s**

招へい研究者のクウェク・アンピア教授が、脱植民地化とバンドン会議(1955年)の時代における、日本とアフリカの経済関係の軌跡を跡付けます。官民協力事業の例を通じて、1960年代の日本・ガーナ間経済協力での政策形成について考えます。

日時：
2021

11/15

月

17:40 - 19:10
(日本標準時)
(8:40 - 10:10)
(グリニッジ標準時)

講演者：

クウェク・アンピア教授

リーズ大学芸術・人文・文化学部東アジア研究科・准教授
東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター・客員教授

❖場 所：Zoom でのオンライン開催

❖使用言語：英語

❖参加費：無料

❖参加をご希望の方は、右の QR コード、または本セミナー案内ページ (<http://www.tufs.ac.jp/asc/events/ascseminar/211115ASCseminar62.html>) より事前にお申し込みください。定員：300名。申し込み〆切：2021年11月13日(土)。定員に達ししだい締め切らせていただきます。Zoom 情報は 11月14日(日)に登録メールアドレス宛てにお送りします。

❖共催：日本アフリカ学会関東支部

